

平成17年度 決算審査特別委員会

決算審査特別委員会は議員六人で構成し、九月二十日に開きました。
町長をはじめ関係職員の出席を求め、各会計を慎重に審査した結果、いずれも全会一致で認定しました。

歳入

企画

Q 地方交付税の見通しは、

A 大変厳しい状況である。近いうちに交付されなくなる可能性もある。

Q 財産の処分の状況はどうか。

A 昭和町の土地を売却した。

力なしなどである。

Q 国有地の固定資産税は、どうなっているのか。

A 国有地といえど課税される。

Q 町民税が増収になっているがなぜか。

A 配偶者特別控除の廃止と均等割への課税が主な理由。

歳出

建設

Q 談合防止のため、電子入札などの方法を導入してはどうか。

A 先進地の事例を研究していく。

Q 総合公園第二期事業費の用地買収率はどうか。現在約50%くらいである。



雪の総合公園



つくも町の公務員宿舎

総務

Q 不納欠損額が増えているのはなぜか。

A 時効によるもので、内訳は所在不明、支払能力

Q 下水道の整備区域で、未接続家庭への対応はどうか。

A 接続を促す通知や広報を行っている。

Q 接続した家庭としていない家庭とで不公平はないか。

A 整備区域では受益者負担金を徴収しているの

水道

Q 配水量が増加したのに、料金収入の対象となる水量が減少した理由は何か。

A 赤水発生により洗管作業を行ったため。

Q 浄水場の設備などは問題はないのか。

A 当面は問題ないが老朽化してきているので、年次計画を立てて改修していく。

教育

Q 老朽化している小中学校の校舎の改修を急ぐべきではないか。

A 財政の状況をみて計画していく。海田中学校の中・北校舎は、早い時期に改修か建替えの結論を出す。



早く建て替えてね

Q 中学校のデリバリー給食は、利用者が少ないがどうするのか。

A 子どもの嗜好の反映、啓発を行って利用を呼びかけている。



下水道の工事中（推進工法）